



## 年頭のご挨拶

一般社団法人 岩手県畜産協会  
会長理事 小野寺 敬 作

新年を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって、皆様におかれましては、つつがなく、新年を迎えられたことに、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大が我々の生活に大きな影響を与え、在宅勤務やリモートワークなど余儀なくされた方も多くおられたと思います。また、2月からのロシアによるウクライナ侵攻や、10月下旬には1ドル150円台と、32年来の安値水準を更新し円安が進み、生活基盤を大きく揺るがす年となりました。

今年、本来の干支で言うと、十干の「癸」（みずのと）と十二支の「卯」（う）の組み合わせによる、「癸卯」（みずのと・う）でございます。この「癸卯」には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよい意味があり、また、十干の「癸」には、「物事の終わり」と始まりの意味があると言われております。是非、今年は、未だ続く新型コロナ感染やウクライナ侵攻等の状況が終わりを迎え、今までの数年間から大きく「飛躍」し、我々の生活が「向上」する年になることを心から願っております。

さて、本県の畜産に関しては、昨年2月に、初めて高病原性鳥インフルエンザの発生がブロイ

ラーで確認され、今シーズンに入り11月以降には、野生のオオハクチョウでウイルスが2件検出されております。全国的には、すでに昨シーズンよりも多くの道県の家禽農場で継続して発生していることから、関係者の皆様には、引き続き、防疫対策の徹底をお願いいたします。また、昨年10月には、鹿児島県で第12回全国和牛能力共進会が開催され、本県は9つの区のうち7つの区で上位入賞に当たる優等賞を受賞、中でも1区と特別区では、第3位にあたる優等賞を受賞するなど、前回の宮城全共の成績を大きく上回る成績を収めたところです。

一方、畜産情勢は、皆さんご承知のとおり、ウクライナ危機、大豆など穀物輸入国となった中国の台頭、行き過ぎた円安などにより、原油・石油製品価格や肥料、穀物の相場が騰勢を強め、輸入依存の危うさが浮き彫りとなり、経済全体が地盤沈下する懸念が高まっております。特に、酪農家には、飼料高騰や子牛価格の低迷、生乳需給の緩和基調など、複数の危機が同時に押し寄せております。

このような中で、国においては、昨年12月に令和4年度第2次補正予算が決定され、農業分野では、生産資材高騰の影響緩和措置を講ずるととも

(次頁へ続く)

に、輸入依存度の高い肥料・飼料・穀物の国産化を進めることとし、円安を生かした農畜産物の輸出の促進や生乳需給改善対策も掲げたところです。

いずれにいたしましても、資源や穀物を海外に依存してきたツケが食卓や農業を直撃しており、まさに本年は、日本農業にとりまして、この「国難」をどう乗り越えるかが大きな課題であり、私としては、近年になく、非常に身の引き締まる思いの年明けとなったところでございます。

畜産分野における飼料増産等の生産基盤強化対策といたしましては、畜産クラスター事業や生産基盤拡大加速化事業がございまして、また、配合飼料価格高騰緊急対策として、配合飼料価格安定制度の異常補填基金に所要額を積み増し生産者に補填金を交付することとしているほか、生乳の需給ギャップの早期解消が課題となっていることから、酪農家には断腸の思いだろうと察しますが、生乳の抑制的な生産への取組や生産者団体等が行う乳製品の長期保管等の支援が講じられることとなっております。

まずは、こうした制度・事業を最大限に活用するとともに、それぞれの経営におきましても改革・改善を進め、今の「国難」を乗り越えて、本県の畜産を守り抜いていかなければならないと思うところでございます。

昨年末に、令和3年の農業産出額が公表されてございます。それによりますと、畜産の産出額は過去最高額の1,701億円と、前年より73億円増加し、全体に占める畜産の割合は米、野菜の産出額が減少したこともあって、59%から64%と、5ポイントの増加となっております。

本県の畜産が、地域経済にとって重要な地位を占めていることを改めて認識し、生産者の皆様をはじめとして、関係機関・団体が一丸となって、一層の畜産振興に取り組んで参りたいと存じます。

結びに、今年が本県の畜産にとりまして、実り多い年となりますよう、また、生産者をはじめ関係各位のご隆盛の年となりますよう、衷心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願い申し上げます。

## 謹賀新年

新春を迎え心よりお慶び申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和5年 元旦

会長理事	小野寺 敬 作	理事	上 田 幹 也	理事	橋 本 晋 栄
副会長理事	渡 辺 亨	〃	藤 村 明 智	〃	〃
常務理事	菊 池 伸 也	〃	中 居 健 一	監 事	菅 原 和 則
理 事	杉 原 永 康	〃	佐々木 一 弥	〃	藤 原 孝 務
〃	高 橋 司	〃	服 部 隆 行	〃	工 藤 定 幸
〃	菊 池 秀 峰	〃	及 川 和 徳	〃	〃
〃	菊 池 一 男	〃	谷 崎 勉	〃	職 員 一 同

## もくじ CONTENTS

年頭のご挨拶	1	令和4年度馬飼養衛生管理技術地方講習会開催	7
役員のご挨拶	2	令和4年度いわて肉用牛生産性向上研修会開催	7
令和5年畜産関係機関・団体新年交賀会	3	家畜の保健衛生(145)	8
第66回岩手県畜産共進会肉牛の部開催	3	畜産の研究(140)	9
令和4年度畜産生産基盤育成強化事業支援指導研究会	4	乳用牛群検定情報(3)	10
JBC畜産フェア開催	4	芽吹きコーナー	10
2022東日本デリーショー開催	5	畜産技術情報(94)	11
第12回全国和牛能力共進会岩手県協賛会報告会	5	みんなのくらしと地方競馬	12
令和4年度岩手県養豚振興会第2回養豚経営研修会開催	6	子牛市場及び家畜市場成績	12

発行所  
 一般社団法人 **岩手県畜産協会**  
 〒020-0605  
 岩手県滝沢市砂込389番7  
 ☎ 019-694-1300(代)  
 FAX019-694-1305  
 Internet Address <http://iwate.lin.gr.jp>  
 E-Mail Address [info@iwate.lin.gr.jp](mailto:info@iwate.lin.gr.jp)  
 (定価110円)会員の購読料は  
 会費に含まれる  
 印刷 小松総合印刷製

【「岩手の畜産」は、バックナンバーも含め協会のホームページでご覧いただけます。】

令和5年畜産関係機関・団体新年交賀会

1月6日、岩手県畜産団体懇話会（会長・小野寺敬作一般社団法人岩手県畜産協会会長）主催による、令和5年畜産関係機関・団体新年交賀会がアートホテル盛岡において3年ぶりに開催されました。

この新年交賀会には、岩手県議会畜産議員クラブ会員や関係機関・団体及び畜産関係会社等、合わせて134名が参加しました。

冒頭、主催者である小野寺会長からのご挨拶（要旨は本誌1～2ページに掲載）の後、藤代克彦岩手県農林水産部長及び千葉伝岩手県議会畜産議員クラブ会長からのご祝辞を頂戴しました。そ

の後、杉原永康岩手県農業会議会長が牛乳での乾杯を行い、歓談に移りました。

今回の開催は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、参加人数を制限した上で、これまでの立食形式から着座形式に変えての実施となりました。

宴たけなわの中、開会から2時間程して、締めくくりに、高橋司全国農業協同組合連合会岩手県本部県本部長の手締めでお開きとなりましたが、参加者一同、本県畜産の更なる発展に向けて、決意を新たにす機会となりました。



挨拶する小野寺会長



祝辞を述べる藤代農林水産部長

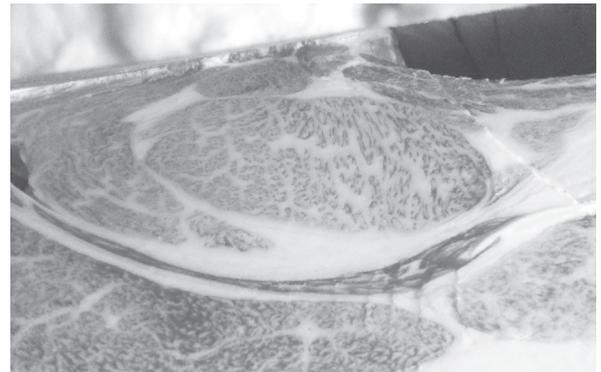


祝辞を述べる千葉議員クラブ会長

第66回岩手県畜産共進会  
肉牛の部開催

令和4年11月19日、株式会社いわちくにおいて、第66回岩手県畜産共進会肉牛の部を開催しました。第66回岩手県畜産共進会は、7月に第12回全国和牛能力共進会岩手県最終選抜会を兼ねた黒毛和種の部を開催。そして、9月にはホルスタイン種・日本短角種の種畜の部と馬の部を開催し、すでに終了しています。

今般の肉牛の部については、①共進会当日の参加者を最小限・事前登録とすること、②表彰式等のセレモニーを実施しないことなど、新型コロナ



名誉賞（仲山0202号）のロース

の感染防止対策を徹底して開催しました。肉牛の部には合計40頭（去勢28頭・雌12頭）の出品があり、審査の結果、トップの名誉賞には、

謹賀新年



ご宿泊・ご宴会にご利用下さい。  
くずまき交流館プラトール  
TEL. 0195-66-0555 FAX. 0195-66-0511

くずまき高原牧場 一般社団法人 葛巻町畜産開発公社  
http://www.kuzumaki.jp

乳製品の自宅配承っております。  
ミルクハウスくずまき  
TEL. 0195-66-0030 FAX. 0195-66-0031

風車が回る高原の焼肉レストラン  
レストラン 袖山高原  
TEL/FAX. 0195-68-2010

〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻40-57-125  
TEL. 0195-66-0211 FAX. 0195-66-0755

有限会社菊地畜産（岩手江刺農協）出品の「仲山0202」号（去勢30.9か月齢）が輝きました。当該牛は、父が家畜改良事業団の「美津照重」で、枝肉重量511kg、枝肉歩留65.9、ロース芯面積106平方cm、BMS NO.12でした。

家畜商協や北上肉牛出荷組合等、農協以外からの初出品があったことや出品牛の

上物率割合（A4以上割合）が100%（A-5・33頭、A-4・7頭）とすばらしい成績であったことが今年度の特筆すべき点です。

表 全体の成績

	出品頭数	生後月齢	枝肉重量	枝肉歩留	格付A5割合	平均単価	最高額
去勢	28頭	30.6か月	562kg	66.0	85.7%	2,668円	1,956,150円
雌	12頭	29.7か月	470kg	64.4	75.0%	2,391円	1,520,100円
合計	40頭	30.2か月	535kg	65.6	82.5%	2,595円	

## 令和4年度畜産生産基盤育成強化事業支援指導研究会

令和4年9月26日、滝沢市の岩手産業文化センターアピオを会場として、県や農業団体の担当者等を対象に標記研究会を開催しました。

会議では、前年度の指導結果を報告するとともに、令和4年度の実施計画（個別支援指導延べ170件、地域支援指導3回）、事業実施スケジュール等を説明し、指導の際の協力を依頼しました。



講師の泉館税理士

その後の研究会では、「畜産経営におけるインボイス制度への対応について」と題して、税理士法人つくし会計の泉館恵太税理士にご講演をいただきました。

インボイス制度とは、令和5年10月1日から仕入税額控除の方式として導入される「適格請求書等保存方



式」のことです。「売り手が買い手に対して正確な適用税率や消費税率等を伝えるもの」で様式の定めはなく、請求書や領収書等に必要事項が記載された適格請求書の発行が必要となること、保存が要件となっていること、また、適格請求書の発行が必要なケースや必要としないケースがあることなどについて話されました。適格請求書発行に際しては、畜産農家等の免税事業者や家畜市場販売者などが多く関わってくることから、要件等について、細部にわたり多数の質疑応答が交わされました。

なお、この研究会は、当協会が岩手県からの委託を受けて開催したものです。

## JBC畜産フェア開催

11月3日（木・祝）、盛岡競馬場において、ダート競馬の祭典JBC競走が8年ぶりに開催されることから、当協会主催のJBC畜産フェアを開催しました。

この畜産フェアは、JBC競走が開催される盛岡競馬場の来場者に対して、畜産への理解増進と畜産物の消費拡大を推進し、競馬場来場者数の増加促進と地方競馬が畜産振興に貢献していることの

理解醸成を図ることを目的に実施したものです。

当日は、多数の来場者が予想されたことから、盛岡駅発の優待バス利用者1,000人を対象に、畜産フェアのスタッフが盛岡競馬場に到着したバスから降りてくる競馬ファンに対して畜産物加工品プレゼント引換券を配布しました。

畜産物加工品との引換は11:00から開始し、終了時刻の17:00まで行われました。引換時間に余裕をもたせ8時間としたので、引換は混み合うこともなくスムーズに行われ、引換者は中身を確認し、好みのものが多く入っていることに感嘆の声



登録番号 L14000002

謹んで新春のお祝詞を申し上げます

### 母豚2,000頭の一貫経営

・JGAP認証農場 ・良質豚ふん堆肥の供給

・徹底した衛生管理と優良系統豚による斉一性の高い高品質豚肉の生産・供給

### 「みなみよ〜とん株式会社」

岩手町大字川口36-242-3

TEL. 0195-62-9087 FAX. 0195-62-9373

※精肉のご用命は岩手畜流会（食肉専門店）へ

を上げていました。

この日は駐車場が満車になるくらい自家用車で  
の来場者も多く、会場内でのイベント出店者前  
には長蛇の列ができるくらい盛況  
であり、入場者数は通常の3倍  
を超える10,730人を数えまし  
た。競馬を満喫しプレゼントを  
受け取って帰っていく観客を見  
て、地方競馬の更なる活性化に  
つながることを強く願いました。

この日も含めた地方競馬売上



げの一部は、畜産農家の経営改善、後継者の育  
成、家畜の感染予防等、畜産の振興にも活用され  
ます。

## 2022東日本ディリーショー開催

東北地区ホルスタイン改良協議会（会長・八幡  
勝幸）主催による「2022東日本ディリーショー」  
が、令和4年11月9日に雫石町のJ A全農い  
わて中央家畜市場で3年ぶりに開催され、東



北各地の酪農家が、日頃の改良成果を競い合いま  
した。

ホルスタイン種13部門、ジャージー種2部門の  
計15部門に出品された約160頭について、北海道  
上士幌町の酪農家吉田智貴氏による審査で、次の  
とおりチャンピオン牛が決定しました。

### 【2022東日本ディリーショーチャンピオン受賞牛】

◇グランドチャンピオン、シニアチャンピオン、乳器最高位賞

出品番号	名 号	出品者住所	氏 名
1202号	プロスベリー ラツキードアレント ドアー	岩手県遠野市	佐野 茂樹

◇ジュニアチャンピオン

出品番号	名 号	出品者住所	氏 名
206号	K5 モージャスラムダリーズン	岩手県葛巻町	中村 大地

◇インターミディエイトチャンピオン

出品番号	名 号	出品者住所	氏 名
1111号	セブンスヘブン BJ チップクラッシュ	岩手県滝沢市	鈴木 稔

◇ジャージーシニアチャンピオン

出品番号	名 号	出品者住所	氏 名
1602号	プライアー カーン オリバー アプリ	岩手県一戸町	松川 稜

## 第12回全国和牛能力共進会 岩手県協賛会報告会

令和4年11月24日、第12回全国和牛能力共進会  
岩手県協賛会（会長・小野寺敬作一般社団法人岩  
手県畜産協会会長）主催の、第12回全国和牛能力  
共進会岩手県協賛会報告会が盛岡市で開催されま  
した。この報告会には、本県代表牛の出品者及び  
審査競技会出場者をはじめ、達増拓也岩手県知  
事、岩手県議会畜産議員クラブ会員、関係機関・  
団体合わせて88名が出席しました。



挨拶する小野寺会長

冒頭の協賛会会長挨拶は次  
のとおり。「今回の大会では、  
出品した9つの区のうち、7  
つの区で上位入賞にあたる優  
等賞を受賞し、中でも1区と  
特別区では第3位にあたる優  
等賞3席を受賞する等、前回  
の成績を大きく上回る素晴ら  
しい成績を取めた。次回、5年後の和牛全共は北  
海道で開催されるので、今回の成績をしっかりと  
検証し、その上で北海道大会に向けた取組方針を  
決めなければならない。畜産を取り巻く環境は、  
資材価格の高騰や配合飼料価格の高止まり、子牛

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

### 動物の健康は人の健康につながる

●動物用医薬品販売の全国ネットワークを駆使し、  
あらゆる動物の健康維持に貢献します。

動物用医薬品・畜産用資材・器材・医療機器・医薬品

### MPアグロ株式会社

本 社：北海道北広島市大曲工業団地6-2-13  
盛岡支店：TEL 019(638)3291

価格の下落等、厳しい状況が続いてるが、今回の北海道大会に向けて決意を新たにし、生産者をはじめ、関係機関・団体が一丸となって、今回の結果を上回る成績を目指した取組を進めていくので、関係各位の更なる協力をお願いする。」(要旨)

協賛会事務局からの成績報告と感謝状授与に続き、団長の岩渕孝幸様から、全共に至るまでに



感謝の言葉を述べる岩渕団長

ただいた多くの支援に対しての感謝の言葉が述べられました。



祝辞を述べる達増知事

その後、達増知事と畜産議員クラブの千葉伝会長から、ご祝辞をいただき、乾杯では、新岩手農業協同組合長の荻谷雅行様から、「北海道大会に向けて、一丸となって頑張ろう。」と声高らかに力強いご発声をいただきました。歓談の場では、関係者からの出品者に対する労をねぎらう声かけなどの場面が多く見受けられ、鹿児島全共の一連のイベントの締めめにふさわしい場となりました。最後に、和牛能力共進会岩手県出品対策委員長の米谷仁(岩手県農林水産部畜産課総括課長)様が登壇し、次回大会での飛躍を誓う一本締めで閉会しました。

## 令和4年度岩手県養豚振興会 第2回養豚経営研修会開催

岩手県養豚振興会(橋本晋栄会長)主催の標記研修会が、令和4年11月29日に盛岡市で開催されました。新型コロナ対策のため、会場とWeb配信のハイブリッド開催となり、全体で正会員の養豚経営者及び賛助会員(動物用医薬品会社などの関係企業)等、約80名の参加となりました。



橋本会長挨拶

冒頭、橋本会長から、「養豚経営研修会は、経営力を高める切っ掛けの場と考える。経営の基本としてよく云われるのが、人・物・金・情報で大事な4要素と云われるが、本日はその情報という観点で聴講し、持ち帰って自社の経営力を高めていただきたい。昨今の情勢は、中々先行きが見通せない状況になっているが、明けない夜はない、耐えていただくと、必ずその先に勝機が見出せると思う。色んなものを学んでご自身の力を蓄えて、必要な時にセットアップできるようにしていただきたい。」(要旨)とのご挨拶がありました。

冒頭、橋本会長から、「養豚経営研修会は、経営力を高める切っ掛けの場と考える。経営の基本としてよく云われるのが、人・物・金・情報で大事な4要素と云われるが、本日はその情報という観点で聴講し、持ち帰って自社の経営力を高めていただきたい。昨今の情勢は、中々先行きが見通せない状況になっているが、明けない夜はない、耐えていただくと、必ずその先に勝機が見出せると思う。色んなものを学んでご自身の力を蓄えて、必要な時にセットアップできるようにしていただきたい。」(要旨)とのご挨拶がありました。



講師の村林雄二氏

研修会では、最初に、有限会社飼料通信社代表取締役社長村林雄二氏から「配合飼料価格の問題と配合飼料メーカーの動向」と題し講演がありました。とうもろこしのシカゴ相場や為替レートの推移等を年次別グラフで説明し、穀物価格については、エネルギー向け需要の高まりや、アメリカの干ばつによる品不足などが要因となり高値で推移。来年も、米国は作付面積増加の動きは無く、ウクライナの戦争は先が見えない。輸入国の中国が生産国に変わらなないと、今後もこの状況は続くのではないかと話されました。



講師の大泉俊昭氏

続いて、農事組合法人八幡平ファーム常務理事大泉俊昭氏から、「八幡平ポークグループ岩手3農場職員採用活動について」と題し講演がありました。大泉常務が、毎月、ハローワーク久慈で自ら実施している求人説明会の概要を説明。応募者に対する面接は随時実施し、業種説明はビデオ放映等で豚舎作業内容を紹介。仮採用で豚舎作業を体験(子豚の

続いて、農事組合法人八幡平ファーム常務理事大泉俊昭氏から、「八幡平ポークグループ岩手3農場職員採用活動について」と題し講演がありました。大泉常務が、毎月、ハローワーク久慈で自ら実施している求人説明会の概要を説明。応募者に対する面接は随時実施し、業種説明はビデオ放映等で豚舎作業内容を紹介。仮採用で豚舎作業を体験(子豚の

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

農畜産物の「安心・安全」を未来につなぐ

**小田島商事株式会社**

<動物用医薬品・ワクチン・プレミックス・器具機材>

本社 〒025-0311花巻市御町66番地 TEL 0198-26-4151代  
花巻(営) 0198-26-4700代 八戸(営) 0178-34-2284代  
大船渡(営) 0192-26-4740代

プレミックス工場 0198-26-4726代 家畜衛生食品検査センター 0198-26-5375代 大館(営)、横手(営)、青森(営)、古川(営)、山形(営)、酒田(出)、福島(営)、旭川(営)、札幌(営)、帯広(営)、釧路(出)

死体片付け等の嫌なことも含め)してもらい、イメージと現場のギャップをなくして長期雇用に向けた対応をしていること等を話されました。

今回の研修会アンケートでは、高値で推移している配合飼料についての詳細(価格、情勢、基金、業界)や、現場に即した人材確保の情報等、非常にタイムリーな内容だったとの意見が多く寄せられました。



研修会場

## 令和4年度馬飼養衛生管理技術地方講習会開催

令和4年12月5日、「馬っこパーク・いわて」(滝沢市)を会場に標記講習会を開催しました。



講師の一山雄二郎先生

午前中は、「跛行診断について」と題して、イチヤマホースクリニック(青森県十和田市)の一山雄二郎(獣医師)氏からご講演いただきました。

講演の主な内容は次のとおりで映像を交えて説明されました。

「跛行とは歩様に異常をきたしている状態で、原因は外傷ほか、蹄・腱・靭帯・筋肉・骨・神経の異常等である。跛行診断は、稟告(年齢、病歴等)、視診、歩様審査



エコー検査実演



エコー検査研修

(なみあし、速歩等)、触診等で行う。跛行の主要な原因の一つである「中手近位掌側部の障害」(中手掌側部に疼痛を起こす総名称)は、様々な品種、用途(競走馬以外でも)、ステージ(育成期~競走期)で発生する。」(要旨)

出席した獣医師からは、テキストだけでなく、映像で実際の症状を繰り返し何度も見せてくれて、とても分かり易かったと好評でした。

午後からは、馬っこパーク・いわての繋養馬を使い、中手近位掌側部のエコー検査実技研修を行い、検査のポイント(測定部位、測定部の剃毛、プローブのあて方等)を確認し、技術習得に臨みました。

## 令和4年度いわて肉用牛生産性向上研修会開催

令和4年度いわて肉用牛生産性向上研修会(岩手県主催)が、令和4年12月13日に、岩手産業文化センターツガワ未来館アピオ(滝沢市)で開催されました。新型コロナ対策の一環として、会場で聴講できない方には、同時Web配信が行われ、全体で約85名の出席でした。

冒頭、岩手県農林水産部畜産課の高橋真紀振



挨拶する県畜産課高橋真紀課長

興・衛生課長からは、「本年10月に鹿児島県で第12回全国和牛能力共進会が開催され、水沢農業高校が出品した特別区で全国3位となる優等賞3席を受賞するなどの成果を上げた。一方で、他道府県と競う中で、様々な課題も見えてきた。

また、前例のない飼料高騰等による肉用牛を取り巻く情勢は厳しさを増している。こうした中、本県が肉用牛産地として維持発展していくためには、

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

- 共進会用馬・乳牛 } 用頭絡手綱・馬衣・乳牛用新型牛衣・ ●牛馬手入用毛ブラシ
- 肉牛 } 肉用牛牛衣
- 普通乗鞍・ウエスタン鞍・ポニー用鞍等乗馬具・鞍馬具一式・畜犬具
- 電気工事用革ケース・カバン・ズック製袋カバン・リュックサックバンド・安全帯
- せんでい鉄ケース他造園工具ケース類 ●その他特別御注文のカバン等承って居ります

創業110年品質第一手造りの店

岩手県指定店 塩釜馬具店

盛岡市大沢川原2丁目2の32 TEL019-622-5393(労働福祉会館隣)

牛個体の資質を上げ、岩手和牛の評価を向上させることが重要である。」(要旨)と挨拶されました。



講師の菅野成厚氏

研修会では、最初に、公益社団法人全国和牛登録協会 参与菅野成厚氏から「鹿児島全共からみる全国の和牛改良」と題し講演がありました。

全共目標の分娩間隔400日については、残念ながら出品牛の平均は406.8日と僅かながら及ばなかった。分娩間隔が短縮されてくると審査(種牛性)得点が高くなっていく傾向にあり、分娩間隔400日の得点区分上の境界は81点前後。種牛性(体積、前軀、中軀、後軀)をもっと追求して欲しい。また、牛脂肪の極端な増加は、「和牛らしさ」を損なう恐れがあり、時代は脂肪の量から脂肪の質向上へと代わりつつある。

地域内の特色ある系統にこだわり、これを積極活用していく。育種牛産子は地域保留し、その中

で競い合って極めていくことが必要だと強く訴えられました。



講師の菊池和馬氏

次いで、全国農業協同組合連合会岩手県本部和牛登録室の菊池和馬氏と倉成孝人氏から「鹿児島全共における岩手県の成果と課題」と題する講演がありました。

先般の第12回全国和牛能力共進会に出場した本県代表牛の成績と上位入賞牛との比較差について、種牛の部と肥育牛の部に分けて説明されました。

会場出席者は、ほとんどが農協の畜産指導担当者であり、北海道全共に向けた本県牛の方向性や改良点等にうなずきながら熱心に耳を傾けていました。



講師の倉成孝人氏

## 家畜の保健衛生 (145)

### 大規模な牛の下痢・呼吸器病の発生を防ぐには

牛の下痢や呼吸器病の発生は、生産性を低下させ、経営を悪化させる要因となります。これらの病気が流行し易い寒冷期には、少しでも農場の損失を低減させるため、予防対策を強化する必要があります。

ウイルスによる下痢・呼吸器病は、牛群内で急速にまん延するため、特に群飼で問題になります。そのため、規模が大きな農場ではより注意が必要です。効果的な予防対策の実践には、原因を特定し、適切なワクチンや消毒薬を選択することに加え、飼養衛生管理の徹底を図ることが重要です。

#### 1 県内で流行したウイルスによる牛の下痢・呼吸器病の特徴

令和元年度から令和3年度までに岩手県中央家畜保健衛生所で検査した下痢95件、呼吸器病42件、計137件のうち、ウイルスが関与した症例は85件ありました(下表)。下痢では牛ロタウイルス病が最多の30件で、1年を通して子牛で多発し、

牛コロナウイルス、大腸菌、クリプトスポリジウムなどとの混合感染により、症状を悪化させる例が散見されました。呼吸器病では牛RSウイルス病が多く、全15件のうち寒冷期の11～4月に12件の発生がありました。また、牛コロナウイルス病も寒冷期に発生が集中しました。本病は子牛や成牛に下痢や呼吸器病を引き起こすとともに、泌乳牛では乳量の急激な減少を伴うことがあります。本病が一度発生した農場では、毎年同時期に発生することが多く、治療や泌乳量低下により経済被害が増加します。

#### 2 下痢・呼吸器病の検査結果を活用した予防対策の実践

下痢や呼吸器病の原因となる病原体は、ウイルスのほか細菌や寄生虫など多種におよびます。牛群に症状が確認された場合、原因を特定することで、その後の対応や対策をより効果的に実践することができます。

牛ロタウイルス、牛コロナウイルス、牛RSウイルスはワクチンが市販されているため、ワクチンにより農場の損失を低減することが可能です。ワクチンの免疫効果が現れるまでには時間を要することから、牛群で病気が流行する1か月前には接

#### 謹んで新春のご祝詞を申し上げます



家畜改良事業団では、牛凍結精液の他、全国的な評価が高まっている体外受精卵(IVF卵)、発情周期の同調鈍性発情・卵巣停止に効果を発揮するイージーブリード、凍結精液の保存容器(MVE社製)を取扱っております。ご利用についてのお問い合わせ・パンフレットのご請求は、盛岡種雄牛センターまでお願い致します。

一般社団法人 家畜改良事業団盛岡種雄牛センター

〒028-4134 岩手県盛岡市下田字柴沢301-5  
TEL 019-683-2450 FAX 019-683-1334 <http://liaj.or.jp/morioka/>

種を完了し、発生前に十分な免疫を付与する必要があります。また、栄養状態の悪化やストレスがかかる飼養環境により免疫力が低下した牛群で

は、下痢・呼吸器病による被害が拡大することから、飼養管理に問題がある場合はその改善を行うことが重要です。

区分 月	下痢			呼吸器病			計
	牛ロタ	牛コロナ	その他 牛ウイルス	牛RS	牛コロナ	その他 牛ウイルス	
5月～10月	12	5	3	3	1		24
11月	1	2			2	2	7
12月	2			2		1	5
1月	2	5		1	1		9
2月	6	6		2	2	2	18
3月	5	2	2	3	2		14
4月	2	1		4	1		8
計	30	21	5	15	9	5	85

表 県内で発生した牛ウイルスによる下痢・呼吸器病の内訳 (令和元～3年度)

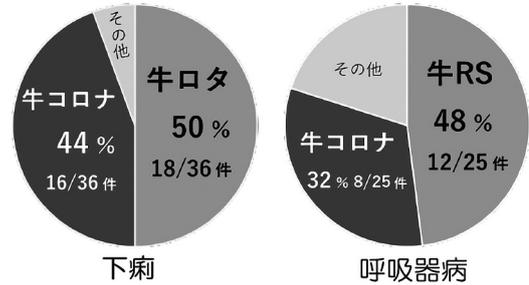


図 寒冷期(11～4月)における下痢・呼吸器病のウイルス別割合

畜産の研究 (140)

育成期から肥育前期に飼料中の粗蛋白質濃度を高めた黒毛和種去勢牛の早期出荷技術

【背景と目的】

本県の黒毛和種肥育牛の出荷月齢は30か月齢を超過し、肥育経営の効率化を図るため、岩手県酪農・肉用牛近代化計画書で肥育期間の短縮が目標に掲げられております。

26か月齢出荷で良好な枝肉成績の確保を可能とする肥育技術体系の確立を図ることを目標として、素牛育成段階からの高蛋白質飼料給与が発育及び肉質に及ぼす影響について調査しました。

【方法】

飼料給与方法は表1のとおりです。濃厚飼料中の粗蛋白質含量を、育成期は25%、肥育前期は20%とな

表1 26か月齢早期出荷牛への飼料給与方法

	育成期 3～7か月齢	肥育前期 8～12か月齢	肥育中期 13～21か月齢	肥育後期 22～26か月齢
	育成配合濃厚飼料	1.7→3.8(1.0kg/月)	—	—
肥育配合大豆粕	—	4.2→6.5(0.8kg/月)	8～12(飽食)	8～12(飽食)
配合中CP	25%	20%	—	14%
粗飼料	乾草 1.0→3.0(飽食) 稲わら 0.2→0.4(0.1kg/月) バイオバガス 0.2	3.0(飽食) 0.4→1.0(0.2kg/月) 0.2	— 1.5 0.2	— 1.5 0.2

※育成期、肥育前期にある(○kg/月)の表記は、飼料の増給ベースを示す。

るよう、配合飼料の一部を大豆粕で代替します。肥育中期以降は、当所慣行の配合飼料を用い、大豆粕の添加は行いません。

【結果】

- 1 枝肉成績  
短期区(肥育期間18.2か月)は、枝肉重量で劣りましたが、その他の項目では慣行区(肥育期間21.7か月)と同等です(表2)。
- 2 コストおよび年間出荷頭数  
枝肉重量が劣る分、枝肉価格は下がりますが、飼料費や費用が削減され、収益性は同等と試算されました(表3)。また、牛舎回転率の向上により、年間出荷頭数の増加が期待できます。

表2 枝肉成績

格付	枝肉重量	ロース芯面積	歩留基準値	BMSナンパー	しまり
A5:8 A4:1	471 <sup>a</sup>	63	74.9	8.7	4.9
A5:5 A4:1	517 <sup>b</sup>	63	74.0	9.8	5.0

異符号間で有意差あり (p<0.05)

表3 コスト比較

肥育期間	経費		枝肉単価	枝肉価格	枝肉価格一経費
	飼料費	費用 <sup>*</sup>			
短期区	18.2	315,652	124,709	2,194	1,033,744
慣行区	21.7	382,994	148,692	2,183	1,129,458

※費用は、牛マルキン生産費より算出。短期区は、肥育期間が3.5か月短縮されたため、16.1%(3.5/21.7)の費用が削減されるとして計算

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

○草地造成地用に  
草刈機 刈  
草刈機 刈  
草刈機 刈  
草刈機 刈  
草刈機 刈

○カリ過剰対策に  
草刈機 刈  
草刈機 刈  
草刈機 刈  
草刈機 刈  
草刈機 刈

豊かな大地を育む

**くみあい肥料株式会社**

〒025-0312 花巻市二枚橋5地割146番地 TEL0198-26-3313 FAX0198-26-3316

# 乳用牛群検定情報 (3)

一般社団法人家畜改良事業団

## 死産と子牛の早期死亡

牛群検定では、分娩に関する検定項目があります。分娩は子牛にとっては出生ですので、ここから子牛の生産情報を得ることができます。

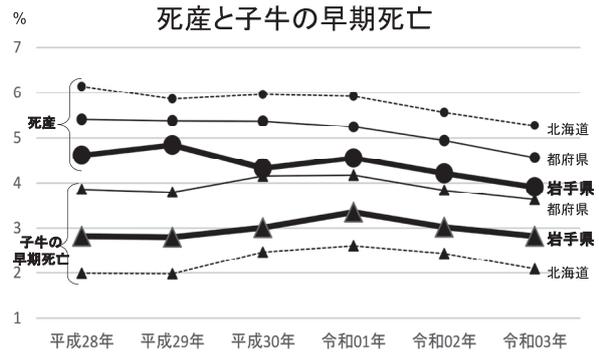
### 1 死産

平成28年から令和3年までの6年間の推移を示しました。

牛群検定における死産報告は、獣医学的なものと異なる点があります。例えば、夜間の自然分娩（分娩立会しない）において、子牛が生存の状態生まれ、その後の朝までに寒冷等で死亡した場合、農家は翌朝の見回りで、子牛の死体を発見します。死産か、出生後の早期死亡か見分けることは簡単には出来ません。この場合、牛群検定は農家の報告が優先されますので、死産と報告されることが大半です。

特に、大規模化が進んだ北海道では自然分娩させることが多く、冬季の寒冷も厳しいことから、都府県と比較して死産が高い数値を示すことが多いようです。

岩手県も同様に厳冬ですが、都府県よりやや良好で近年は改善の傾向も見えています。夜間



の見回りや分娩房のケアが来ている農家が多いと考えられます。

### 2 子牛の早期死亡

牛群検定で報告があった分娩に対して、個体識別（耳標）での出生報告の有無を調査したものが、子牛の早期死亡の項目です。正常に分娩しても、子牛が一週間程度の早期に死亡してしまったため、出生報告が行われなかったものを集計しています。初乳や保温、換気といった基本技術が大切になりますが、岩手県では都府県平均よりやや良好な傾向が見られます。

※ 農家戸別の死産や子牛の早期死亡の実態を、指導関係者が把握することは難しく、なかなか指導が行き届かない場合があります。牛群検定農家の成績表には「子牛生産状況」として表示されていますのでご活用下さい。

## 芽吹きコーナ

### 令和4年10月22日・令和4年度花平B&Wショー



<sup>てるゆき</sup>  
**宮林 晃之くん** (9歳、滝沢市立鶴飼小学校3年生)

・宮林泰之（滝沢市鶴飼）さんの長男

**【晃之くんからの一言】** 牛が好きなので、毎日の夕方や休みの日は、草やりや糞かきなどの手伝いをしています。大学へは行かないで、高校を卒業したら、北海道で牛の実習をし、家に帰ってお父さんと一緒に牛舎で仕事をしたい。

### 令和4年度花平B&Wショー結果

区分	クラス	出品番号	名号	出品者名
未経産の部のチャンピオン	第4部	404号	サウザンドサニー マツク ブラック フリツブ	宮林 泰之
経産牛の部のチャンピオン	第7部	703号	セブンスヘブン BJ チツブ クラツシュ	鈴木 稔

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

小ロットのオンデマンド印刷から  
大量商業印刷まで

各種印刷・ドキュメント処理・アンケート調査支援



CTPシステム

**小松総合印刷株式会社**

岩手県盛岡市鉦屋町15-4 TEL (019) 624-1374 FAX (019) 623-6719  
E-mail: mail@komatsu-gp.com URL: http://www.komatsu-gp.com

# 畜産技術情報 (94)

## 土壌分析を参考とした牧草や飼料用トウモロコシの施肥

圃場の土壌成分量を把握し、土壌改良資材と化学肥料の施用を過不足が無いように行うことは、単収の向上や肥料代の削減につながります。土壌分析結果を参考に、土壌改良資材と化学肥料を準備します。

### 1 土壌分析結果と牧草・飼料畑が維持すべき目標値との比較

表1は、牧草地と飼料畑で維持すべき土壌化学性の目標です。土壌分析結果を目標値と比較し、土壌pHのほか、石灰や苦土、カリやリン酸の不足する分を、まずは土壌改良資材で補います。その次に過剰な分を化学肥料から減らせないかを検討します。堆肥を毎年施用する飼料用トウモロコシ畑では、化学肥料のリン酸とカリの施肥量を減らすことができるかもしれません。

表2と表3は、飼料用トウモロコシで堆肥を施用する場合の補給型施肥または減肥基準ですが、例えば土壌分析の結果、可給態リン酸が30mg/100g、交換性カリが50mg/100gである場合、表2からリン酸は8~11kg/10aの施肥、表3からカリは無施肥となります。飼料用トウモロコシの10aあたり標準施肥量は、10aあたり準施肥量は、窒素15kg、リン酸12kg、カリ10kgですが、これらの基準を適用し、窒素15kg、リン酸8~11kgを施用します。

表2 飼料用トウモロコシの目標乾物収量に応じたリン酸の補給型施肥基準

可給態リン酸 (mg/100g)	目標収量 (kg/10a)	補給型施肥基準量(kg/10a)	備考
16以上	1,800	8	極早生種を想定
	2,000	9	早生種を想定
	2,200	10	中生種を想定
	2,300	11	晩生種を想定

岩手県農作物施肥管理指針

### 2 肥料成分の吸収を左右する土壌pHの改良

pHは、7が中性、それ未満で酸性、それよりも大きいとアルカリ性となります。農地では、一般的な適正値は6.0~6.5程度の弱酸性です。図1のとおり、pHが5.5~6.0を下回ってくると窒素、リン酸、カリウム、カルシウムやマグネシウムなどが土壌中で溶解しにくくなります。このため、作物は生育に必要な成分を吸収しにくくなり、化学肥料の効きが悪くなります。さらに、圃場のpHが5.5を下回る場合は、土壌pHの改良が早急に必要と考えられます。

土壌pHの改良には、炭酸カルシウムや苦土石灰などの石灰質資材を用います。施用量は、土壌分析結果から求めますが、土壌pHを1.0上昇させる石灰量の目安(表4)も参考にします。

表1 牧草地、飼料畑の維持すべき土壌化学性の目標

項目	牧草地	飼料畑
pH	6.0~6.5	
CEC(陽イオン交換容量)	20me/100g以上	
交換性石灰 (CaO)	250mg/100g以上	
交換性苦土 (MgO)	40mg/100g以上	
交換性カリ (K <sub>2</sub> O)	20mg/100g以上	
塩基飽和度	60~80%	
石灰苦土比 (CaO/MgO)	6以下 (当量比)	
苦土カリ比 (MgO/K <sub>2</sub> O)	2以上 (当量比)	
可給態リン酸 (T ruog - P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> )	5~10 mg/100g	16*~25 mg/100g

令和2年岩手県牧草・飼料作物生産利用指針より

\*改良目標値

表3 飼料用トウモロコシのカリの減肥基準

交換性カリ (mg/100g)	土壌改良のための堆肥施用量 (kg/10a)	カリ施用のための堆肥施用量 (kg/10a)	化学肥料施用量 (kg/10a)
0~20	3,000	-	10
20~30	-	3,000以内	10-堆肥由来カリ量* (堆肥による100%代替も可能)
30~	-	3,000以内 (0も可)	0 (無カリ栽培が可能) (ただし、毎年若しくは隔年ごとの土壌分析が必要)

\*堆肥由来のカリ量は、堆肥のカリ含量と10aあたり施用量及び肥効率を掛け合わせ試算する

岩手県農作物施肥管理指針

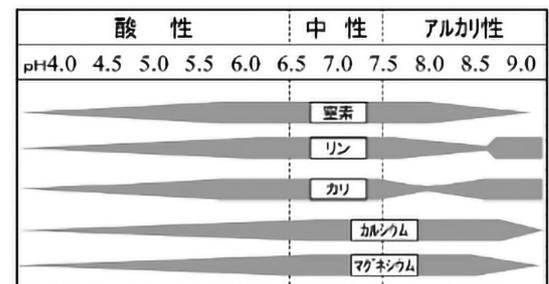


図1 土壌pHと肥料要素の溶解利用度

表4 pHを1.0上げるのに必要な石灰量の目安 (kg/10a)

土壌の種類	炭酸カルシウム	苦土石灰
黒ボク土	300~400	280~380
沖積土・洪積土	180~220	170~210
砂質土	100~150	90~140

(加藤1996)

# みんなのくらしと地方競馬 ～地域とともに未来へ歩む～

## 地方競馬の目的と役割

競馬開催の主な目的・役割は、馬の改良増殖やその他畜産の振興、地方財政に寄与することです。

馬の改良増殖やその他畜産の振興は、主に地方競馬全国協会（以下「NAR」という。）へ売上の一部を交付することで実施され、地方財政への寄与については、①競馬を開催している自治体への分配金や、②地方公共団体金融機構への納付金、③災害復興支援や国家的行事等への拠出等によって行われています。

### ●畜産振興への貢献

NARは、地方競馬の売上の一部を活用して、畜産農家の経営改善、後継者の育成、家畜の感染症予防、強い馬づくりなど、日本全国の畜産を元気にする支援を行っています。

### ●地域社会に役立つ存在

売上の一部は社会福祉の増進、医療の普及、教育文化の発展、スポーツの振興及び災害の復旧等にも使われています。

各地の競馬場は、地域の交流の場、緊急時の避難場所など、地域とともに歩み続けています。

地方競馬の売上げの一部は、畜産振興および地方財政の改善に活用されています。



NAR 地方競馬全国協会

<https://www.keiba.go.jp/>



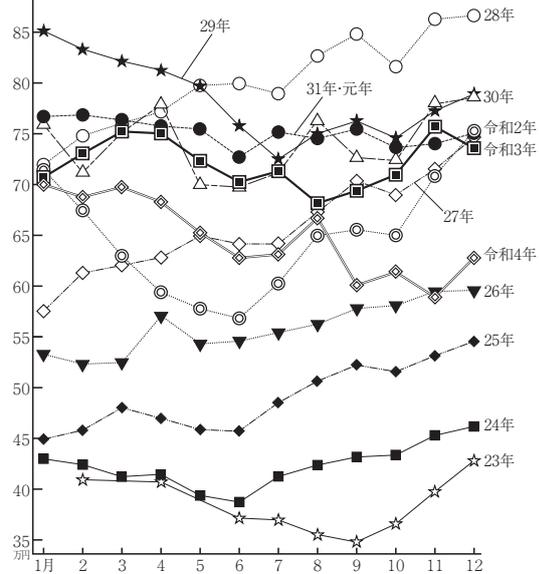
## 県内黒毛和種子牛市場成績

(全農岩手県本部)

市場区分	性別	令和4年11月			令和4年12月		
		頭数	平均価格	平均体重	頭数	平均価格	平均体重
県南初日 胆江・気仙	雌	78	604,873	294	133	583,273	287
	雄						
	去勢	144	644,661	324	121	676,609	316
	計	222	630,682	313	254	627,736	301
県南2日目 磐井	雌	105	572,775	286	117	547,744	279
	雄						
	去勢	155	622,302	322	163	668,037	317
	計	260	602,301	307	280	617,772	301
中央初日 滝沢・雫石 八幡平・玉山 岩手・葛巻	雌	158	549,471	267	183	583,331	264
	雄						
	去勢	201	616,624	298	276	665,604	298
	計	359	587,069	284	459	632,802	284
中央2日目 紫波・盛岡 花巻・北上 遠野	雌	106	530,501	288	124	551,366	282
	雄						
	去勢	167	636,485	326	117	691,402	312
	計	273	595,334	311	241	619,350	297
中央3日目 宮古・北部 奥中山・久慈	雌	157	511,857	277	163	552,733	275
	雄						
	去勢	222	583,198	305	210	699,448	300
	計	379	553,645	293	373	635,334	289
合計	雌	604	547,571	280	720	565,105	276
	雄						
	去勢	889	617,539	313	887	678,968	306
	計	1,493	589,233	300	1,607	627,953	293

※ 価格は円（税込み）、体重はkg

## 子牛価格の推移



## 県内家畜市場における指定肉用子牛取引実績

公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会

区分	令和4年11月		令和4年12月	
	頭数	平均価格	頭数	平均価格
黒毛和種	937頭	564,606円	1,096頭	613,753円
褐毛和種	-	-	1頭	552,200円
日本短角種	-	-	22頭	332,250円
ホルスタイン種	-	-	-	-
交雑種 (母がホルスタイン種)	6頭	188,283円	3頭	178,933円

※ 指定肉用子牛とは、肉用子牛生産者補給金制度における、平均売買価格算定の対象となる牛（区分ごとに体重の範囲が定められている。）

※ 平均価格は消費税込み

(公社)中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

がんばる!畜産!6

謹んで新春のご祝詞を申し上げます

畜産現場の“今”を30分の番組にしました!  
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください!  
配信内容: 国産原料100%の飼料で黒毛和牛を肥育する農家に  
密着! / シリウス 令和の畜産危機にさせないために  
/ 放牧で飼料代・燃料代を抑えた酪農経営 / 他

(公社)中央畜産会 経営支援部 (情報) TEL03-6206-0846



◀スマートフォンからはこちら  
▶パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産